

福島第一原子力発電所構内東側における仮設休憩所の  
冷房等に使用していた発電機からの出火について  
(続 報)

平成 26 年 7 月 15 日  
東京電力株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

平成 26 年 7 月 15 日午前 7 時 18 分頃、福島第一原子力発電所構内東側南放水口付近において、遮水壁工事を行っている作業員が付近の仮設休憩所の冷房等に使用していた発電機から出火していることを発見しました。

そのため、午前 7 時 36 分に公設消防へ連絡を行いました。

作業員が、ただちに初期消火を行ったことで火は消え、その後、午前 7 時 58 分に煙の発生もおさまっていることを確認しました。

プラントデータ（炉注水流量、燃料プール水温等）の異常、モニタリングポスト指示値の有意な変動およびケガ人の発生は確認されておりません。

(平成 26 日 7 月 15 日お知らせ済み)

その後、午後 0 時 40 分、現場の確認を行った富岡消防署から、初期消火の状況を踏まえ、午前 7 時 21 分に鎮火したこと、「その他火災」扱いと判断されたことを確認しました。

以 上